

Rotary



ロータリーは  
世界をつなぐ

2019-2020年度  
会長 辻 浩  
幹事 青山 圭一



夜間例会

旬の会

第3184回例会は、お宿いけがみで夜間の旬の会として開いた。出席者は秋の味覚を味わいながら酒を酌み交わし、交流を深めた。

出席報告

本日出席	18人
欠席	10人
出席率	62.96%
3182回のメイクアップ	3人
3182回の出席率	62.96%→74.0%



おいしい料理がたくさん



## 出席報告

本日出席 18人  
 欠席 11人  
 出席率 62.96%  
 3183回のメイクアップ 2人  
 3183回の出席率 62.96%→66.66%

会長挨拶 辻 浩会長



青色申告会北陸ブロックの集まりで福井へ行ってきた。天候は相変わらず暑かったり寒かったりする。体に気を付けたい。

## ニコボックス報告

辻 浩君

村椿市長様 本日はどうもありがとうございました。

青山圭一君

この度、魚津市表彰を地域医療功勞としていただくことになり多くの皆様からお祝いしていただきました。ありがとうございます。今後も一医師として医療に真摯に向き合っていく所存です。



### 即位記念し赤飯

天皇陛下即位の記念として、吉森勝代君が赤飯を用意してくださいました。おいしくいただきました。ありがとうございます。

## 卓話 これからの魚津のまちづくり



魚津市長

村椿晃氏

卓話は村椿晃魚津市長が「これからの魚津のまちづくり」と題して話した。財政改革の必要性などを訴え、ラグビーになぞらえて魚津が「One Team」になるよう頑張っていくと述べた。

2019年の住みよさランキングで、魚津市は9位にジャンプアップした。人口当たりの飲食店数が増え、利便性の数値がアップしたのが大きい。ただ、生活実感として感じている人は少ないかもしれない。もっと安心度や利便性を高めるため、民間と力を合わせていくことが重要だ。

市が自由に使える財源は約110億円でここ10年ほとんど変わらないが、社会保障費は5億円増えた。定期預金(基金)を崩しながら生活していると思っていただきたい。魚津市は経常的経費の割合が高く、特に物件費のウエートが高い。すなわち、公共施設の維持費だ。他の自治体に比べても公共施設は充実しており、統合や民間の力を借りるなどの方策を考えなければならない。使用量の引き上げも検討している。

多様性を大事にしたい。外部のいろいろなものを取り入れながら魚津市が「One Team」になるための活動を続けていきたい。



例会の一コマ



まちづくりについて語る村椿市長